

2019年2月-3月号

制作・発行

阪和電子工業株式会社

HANWA ELECTRONIC IND. CO., LTD.

ご挨拶

和歌山県で集客効果のあるものと言えば、何と言っても「パンダ」、そしてその次には「熊野古道・高野山」があげられますが、次に期待しているのが「ロケット」です。本州の南端に位置する和歌山県串本町には民間の小型ロケット発射場の建設計画の有力な最終候補地となっており、積極的に誘致活動を進めています。計画では2021年に初号機の打ち上げを目指しているとの事です。串本町でのロケット打ち上げが実現できれば和歌山県内での有力な集客イベントのひとつになり、県内の観光ビジネスへの好影響も期待しています。

また和歌山県では産業技術戦略分野のひとつに「航空・宇宙」分野を盛り込んで、地域の活性化に取り組んでいます。ロケットに直接関わる事は難しいですが、その活動の中で和歌山の「下町ロケット」の一つとなる事を目指していきたいと思えます。

代表取締役 長谷部 巧

● Topics 1

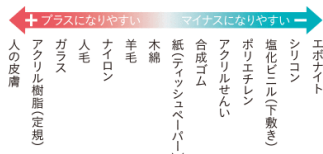
静電気可視化モニタシステム

業種業態を問わず様々なものづくり現場で静電気によるトラブルが発生し、その対策が講じられています。しかし、静電気そのものは肉眼では確認することができず、静電気対策の効果というものは確認しづらいのが現状です。

弊社の「静電気可視化モニタ」は、複数のセンサを搭載し、面単位で静電気を瞬時に捉え、帯電形状や除電の様子をリアルタイムでモニタリングすることができます。帯電状態は、LEDが赤色に光ると+（プラス）極、青色に光ると-（マイナス）極を表し、また、色の濃淡

静電気が見える！
静電気可視化モニタ静電電機可視化モニタ
http://www.hanwa-ei.co.jp/seihin_19.html

■ 摩擦による静電気の帯びやすさ(帯電列)



で電圧の強弱を表すので一目でどのような状態かが分かります。なお、手元の液晶画面では帯電している電圧表示も確認することができるほか、SDカードにデータ保存やパソコン上で状態の確認ができるなど、静電気の帯電状態を分析する大変便利なツールです。 ➤



静電気可視化モニタは、2014年2月経済産業省より「関西ものづくり新撰」に選定頂きました

➤ 静電気可視化モニタは、用途や使用環境に合わせてご使用頂けますよう、ラインナップを取り揃えています。

まずは、スタンダードなハンディタイプの静電気可視化モニタ HSK-5008L。8個のリニアセンサを装備し、手軽に静電気の帯電状態を確認することができます。パソコンと接続すると専用ソフトを使用して静電気帯電状態の確認、数値データの確認、測定したデータの保存ができます。

静電気可視化モニタ
HSK-5008L

静電気可視化モニタ HSK-5064

は、こちらも同じハンディタイプ静電気可視化モニタですが64個のセンサを搭載し100mm×100mmという広エリアを同時かつ高速で測定することができますので、エリア内の帯電部を見逃すことなく、また静電気の帯電形状や時間経過による帯電の動きをリアルタイムでモニタリングできます。

静電気可視化モニタ
HSK-5064

この他にも工場のラインに固定し生産設備と連動させて使用して頂くタイプや1つ1つのセンサをバラバラで自由に設定しご使用頂くものなど様々な静電気可視化モニタを準備しております。直近では、4月に名古屋で開催されます展示会「名古屋 機械要素技術展」に本製品を出展します。是非、会場にお越し頂き、実際静電気可視化モニタを手に取り、便利さを実感頂ければと思います。

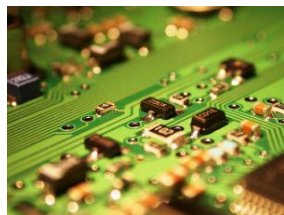
名古屋 機械要素技術展 M-Tech

<https://www.japan-mfg-nagoya.jp/ia-jp/about/mtech.html>

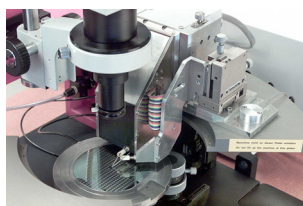
● Topics 2

静電気放電技術：ESD (Electro-Static Discharge)

弊社の事業紹介をさせて頂く際、ESDという言葉が頻繁に出てきますので、今回少しご説明させていただきます。



帯電した導電性の物体（例えば人体）が他の導電性の物体（例えば電子機器）に接触したり、十分に接近したりすると激しい放電が発生します。このような現象をESD (Electro-Static Discharge; 静電気放電) と言い、電子機器等の誤動作や損傷などの問題を引き起こす原因のひとつです。近年、半導体デバイスは、高集積化や低電圧化により、ESDにおける耐性は低下しています。ESDにより電子機器の不具合が生じないようにするためにも半導体デバイスのESD耐性強化、また、ESDが加わっても半導体デバイスの内部回路が破壊されない



ようにするなどの工夫をしていく必要があります、弊社製品のESDテスターシリーズは、このようなシーンで多くご使用頂いております。

● Topics 3

企業説明会

3月1日（金）、来春に大学を卒業する学生向けの企業説明会が解禁されました。弊社もより多くの学生の方と出会い、弊社をご理解頂けるよう、会社説明会を開催したり、イベントに参加したり様々な活動を行っております。



【阪和電子工業 HP/求人イベント】

http://www.hanwa-ei.co.jp/kyujin_07.html

● Topics 4

技術指導の取り組み

1月25日（金）、地方紙の紀伊民報に弊社の技術指導の取り組みを紹介して頂きました。

本活動は、和歌山県が中学校、高校の部活動にプロのエンジニアを派遣し、高度なプログラミング教育を受けてもらう「きのくにICT（情報通信技術）教育」事業のひとつとして行われています。

アプリ開発や組み系ソフト開発など様々なシーンのソフトウェア開発で使われていますプログラミング言語「C++」を用いて、高校生がプログラミングの基礎を学習するお手伝いをさせて頂いています。




● 各種セミナー・展示会等のご案内

○ 第4回 名古屋 機械要素技術展

開催日：2019年4月17日（水）～19日（金）

場所：ポートメッセなごや（愛知県）

ブース：第3展示館 No. 2-48  機械要素技術展 M.Tech

URL：<https://www.japan-mfg-nagoya.jp/ja-jp/about/mttech.html>

○ EMC sapporo & APEMC 2019

開催日：2019年6月3日（月）～7日（金）

場所：Sapporo Convention Center（北海道）

● 編集後記

先日、小惑星探査機「はやぶさ2」が見事小惑星リュウグウにタッチダウンし、岩石サンプルを採取するための弾丸発射にも成功したと JAXA の発表がありました。太陽系草創期に誕生したとされる小惑星リュウグウに向けて2014年に打ち上げられたはやぶさ2は、昨年6月の到着後も予想以上に険しい地形に阻まれ着陸できずにいましたが、姿勢制御の精度を高めついに1つ目のミッションを成功。残すはサンプルを採取し、2020年に地球に帰還する予定との事。2025年の大阪万博でリュウグウの砂を見ることができればいいなと勝手に思う今日この頃です。（編集責任者 西出陽一）

HANWA

HANWA Information は、弊社の生産活動（装置開発・受託事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知って頂く為に発信しております。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社 第一営業部 又は第二営業部 までお問い合わせください。 TEL 073-477-4435 E-mail business@hanwa-ei.co.jp